



学校だより No. 11

日々新たに

尾崎市立日新中学校

平成30年2月28日発行

グローバル化の中で

今月9日、平昌オリンピックが開催され、17日間の熱戦を繰り広げ25日に閉幕しました。今回のオリンピックには、史上最多の92の国・地域から2900人を越える選手が参加しました。まさしくオリンピックは、世界中の国と国とをつなぐ一大スポーツの祭典です。日本も、2020年に東京オリンピックが開催されますが、今日本は、グローバル人材の育成を目指し、グローバル化に対応した教育の推進が求められています。

このように、近年「グローバル化” Globalization”」という言葉をよく耳にします。一時前までは「国際化” Internationalization”」という言葉が使われましたが、何が違うのでしょうか。文部科学省は国際教育交流政策懇談会での「グローバル化に関する整理」の中で、『国際化』は『グローバル化』に対応していく過程」と述べています。つまり、「国際化」は、一国から世界を眺め、意図的に、国境を越えて人と物、情報が行き交い国と国同士が結びついていくことですが、「グローバル化」は、「国際化」の延長線上に位置し、もはや国境を意識せず、必然的に、地球規模の視点で世界を捉えざるを得ない現象に他なりません。世界は今まさに、「国際化」から「グローバル化」へと進化を遂げているのです。

ところで、以前、生徒達に、「すす払い」や「しめ縄飾り」、「鏡餅」等お正月に関わる日本の伝統文化について話をしました。調べてみると我々大人でも知らないことがたくさんありました。よく、日本人が、外国の人から日本の伝統・文化について質問されても、うまく答えられなかったという話を聞きますが、実際、日本に住んでいても、日本の伝統・文化について十分理解しているとはいえないようです。

「グローバル化」が進展する中、我々は自分と異なる文化や歴史の中で育った人々と、一緒に学び、働き、助け合って生きていかななくてはなりません。「グローバル化」は、異なる文化との共存や国際協力の必要性を、必然的に高めるものです。ですから、教育の中で、自らの国や地域の伝統・文化について理解を深め、それを大切に引き継いでいこうとする意識・態度を、子ども達に育てていくことが重要です。それは同時に、他の国の伝統や文化を大切にする心を育て、共存の精神につながるものだからです。

また、「グローバル化」は、地球温暖化や生物の多様性に関わる問題や食料問題、資源・エネルギー問題、貧困や差別、紛争に関わる問題等、地球規模の課題を、人類共通の問題として、世界が知恵を出し合い、力を合わせて解決に向かわせる価値観と行動を生み出す素地となるものです。こういった価値観と行動力を育てる意味において、学校現場で施される「持続可能な開発のための教育 (ESD)」の意義がますます大きくなってきているといえます。

「グローバル化」を追っていくと、最後にこんな疑問が浮かび上がります。これからますます「グローバル化」が進み、国境という存在が薄らいでいったとき、自分の祖国や生まれ育った故郷の存在意義も薄らいでいくのではないかと。異論もあるでしょうが、私は、「グローバル化」の中でこそ、我が国、我が故郷に関わる「アイデンティティ」をしっかりと保持しなければならないと思います。そして、時代を担う「グローバル人材」を育てることを目的とする学校においては、語学教育だけにとどまらず、子ども達の祖国や故郷に対する関心を高め、その誇りや愛着を大切に育てる教育を推進しなければならないと考えます。

校長 宮田 聡

私学入試・公立高校入試（2月入試）

いよいよ高校入試が始まりました。今月10日(土)と11日(日)に私学入試が実施され、117名の生徒が受験しました。また、15日(木)には、兵庫県公立学校の「推薦入学」、「特色選抜」、「多部制Ⅰ期」の入試が実施され、20日(火)に合格発表がありました。

「推薦入学」には、工業、商業、福祉、理数、国際、体育等の専門学科と、総合学科、普通科単位制、普通科コースがあります。学校長の推薦が必要で、面接や小論文、適性検査、実技検査等が実施されます。本校からは、35名が受検し、23名が合格しました。

「特色選抜」は、普通科で定員の20%以内を、学校の特色に応じて選抜します。学校長の推薦は不要ですが、高等学校の定める要件を満たすことが必要で、面接や小論文、実技検査等が実施されます。本校からは、17名が受検し7名が合格しました。

「多部制Ⅰ期」は、自分の生活時間に合わせて、午前(1部)、午後(2部)、夜間(3部)の時間帯を選択して学べる単位制の高校です。作文や面接が実施されます。本校からは、17名が受検し7名が合格しました。

普通科のコースと特色選抜は、第2学区に通学区が限定されますが、それ以外の推薦入学と多部制Ⅰ期は、県下全域から受検が可能です。

合格した生徒の皆さん、おめでとうございます。そして、これから入試に臨む皆さんは、目標に向かって全力で頑張ってください。

学校アンケート結果

本年度の学校教育活動について、生徒および保護者、地域住民(入学予定小学6年生保護者)の皆様、アンケート調査を実施しました。裏面にその結果を示していますのでご覧ください。アンケートにご協力いただきました保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。アンケートの結果を参考に学校評価を実施し、来年度の学校運営に生かしていきたいと思っております。



3月の主な予定



月	火	水	木	金	土	日
			1 3年式練習(5,6h)	2 3年式練習(5,6h)	3	4
5 3年式練習(3,4h)	6 3年式練習(3,4h)	7 3年式練習(2h) 卒業式予行(3,4h)	8(金1234) 3年式練習(2h) 卒業式準備	9 卒業証書授与式	10	11
12 公立学力検査	13 総合学科実技検査 研究授業(2-4)5h その他下校	14 希望者懇談 2年球技大会 (道,水34,学)	15 希望者懇談 1年球技大会 (道,水23,学)	16 (金1234)	17	18
19 学力検査発表 (月2345)	20 4時間 (火1234)	21 <春分の日>	22 4時間 (集会,木156)	23 修了式	24	25
26 <春期休業日>	27 <春期休業日> 定時制再募集検査	28 <春期休業日> 定時制再募集発表	29 <春期休業日>	30 <春期休業日>	31	

<4月の主な予定> 4/9(月): 着任式・始業式 4/11(水): 入学式 4/16(月): 生徒朝礼
4/23(月)~27(金): 家庭訪問 4/25(水)~27(金): 修学旅行

☆ 頑張る日新中生! ☆

●平成29年度尼崎市児童・生徒文化発表会(美術展) 出品
1年生
保科一葉、横山彩奈、井上咲、久保尋斗、栗山叶乃
田岡大地、中田紫穂、火口諒美、岩元裕夢、永本朱音
中村比呂未、富田美宥

2年生
堺井慶一郎、木村有沙、細川玲、堀香花、若木愛理
阪本佳奈、中西涼太、竹内理彦、武本莉玖、村山凜々花
上原実七海、洼畑春希、奥大芽、林愛佳、山添信之介

3年生
島若菜、市田愛子、伊東聖也、須藤莉織、江本雅子
河野晃太、山崎翔吾、菊地奏衣、梶谷海夢、阪井蓮太
高橋瑞希、原愛美、沼田清愛、野島匠生、井上みなみ
山本紗愛、金城百合香、西垣内さくら



●第24回尼崎市中学校技術・家庭科作品展 出品
3年生
山本悠月、島若菜、安田広志郎、山崎翔吾、園部純伽
坂田空、高橋瑞希、嘉地菜々、笠井裕貴、槇山貴稀
二神葉南、福光綾那、田中冬杏、井上みなみ、武林侑奈
西垣内さくら、山本華音

卒業生を送る会(特別支援学級)

24日(土)に市内中学校特別支援学級の卒業生を送る会が武庫地区会館で開催されました。今年、日新中学校から3名の生徒が卒業します。

日新中学校の特別支援学級生徒は、成良中、中央中の生徒と一緒に、「さくら さくら」をお琴で演奏し、扇子を持って日舞を踊りました。他の中学校からは、ダンスや劇、朗読などが披露されました。

特別支援学級の仲間が力を合わせて、卒業生に心のこもったエールを贈り、思い出に残る楽しい送別会となりました。



【生徒アンケート結果】

1:よく当てはまる 2:だいたい当てはまる 3:あまり当てはまらない 4:当てはまらない

		1	2	3	4
1-1	進んで授業に取り組んでいる。	23%	58%	16%	4%
1-2	進んで家庭学習に取り組んでいる。	10%	31%	42%	16%
1-3	ノートの取り方など、勉強のやり方を工夫している。	19%	42%	32%	8%
1-4	授業がよく分かる。	14%	50%	27%	9%
1-5	学校やクラスは、学習しやすい環境(教室や設備)になっている。	11%	43%	36%	10%
1-6	先生たちは、わかりやすい授業になるよう工夫している。	23%	53%	19%	5%
1-7	先生たちは、テストの点数だけでなく様々な方法で学習の評価を行っている。	35%	48%	15%	3%
1-8	少人数授業(3年数・英)、同室複数指導(1年数・英)は、わかりやすいと思う。	32%	46%	16%	7%
1-9	入学前後に、“小・中学校の違い”について説明を受けた。	33%	41%	19%	7%
1-10	自分のクラスは安心して生活でき、落ち着いて学習に取り組める雰囲気である。	11%	41%	33%	16%
1-11	学校生活の中で、命の大切さや人権などについて学ぶことができている。	22%	49%	25%	4%
1-12	道徳の授業は、自分の生活や人生のためになる。	24%	47%	21%	8%
2-1	自分から進んであいさつをしている。	29%	47%	19%	5%
2-2	学校のきまりや社会のルールを守っている。	32%	59%	8%	1%
2-3	計画的に学習や活動に取り組んでいる。	12%	43%	36%	9%
2-4	困った時は、先生に相談する。	12%	26%	39%	24%
2-5	担任の先生以外にも、相談できる先生がいる。	21%	33%	28%	19%
2-6	先生に相談して、問題が解決したり希望が持てたりしたことがある。	13%	31%	29%	26%
2-7	日新中に、スクールカウンセラーがいることを知っている。	37%	24%	17%	22%
2-8	卒業後の進路や将来の職業について、よく考えている。	33%	39%	23%	5%
2-9	トライやる・ウィークでの経験は、将来の生き方を考えるのに役立っている。	44%	37%	14%	5%
2-10	進路についての情報や指導は、分かりやすい。	17%	45%	31%	7%
2-11	栄養のバランスを意識して、食事をしている。	19%	42%	32%	7%
2-12	体育の授業やスポーツ活動を通して、体力や運動能力が高まっている。	31%	39%	22%	8%
2-13	交通ルールやマナーを守り、安全に登下校をしている。	48%	43%	6%	2%
2-14	「自転車安全教室」(1年生の4月)で学んだことを、日常生活に生かしている。	20%	46%	27%	7%
2-15	地震や火災・水害などの災害発生時に、自分の身を守る方法を知っている。	26%	50%	20%	4%
2-16	携帯電話やスマートフォン(メール、ライン等)・インターネットなどで、トラブルになったことがない。	48%	26%	14%	12%
2-17	7月におこなった「情報モラル学習」で学んだことを、日常生活に生かしている。	18%	43%	28%	11%
2-18	日新中学校の「めざす生徒像」を、日常生活で実現しようとしている。	10%	32%	43%	15%

【保護者アンケート結果】

1:よく当てはまる 2:だいたい当てはまる 3:あまり当てはまらない 4:当てはまらない

		1	2	3	4
1-1	学校からの配布物には、必ず目を通してしている。	41%	46%	11%	3%
1-2	お子さんは、家庭等で進んで学習に取り組んでいる。	14%	41%	33%	12%
1-3	お子さんは、読書に親しんでいる。	11%	14%	37%	38%
1-4	日新中学校の教員は、授業の工夫・改善を行っている。	5%	55%	32%	8%
1-5	日新中学校の教員は、テストの点数だけでなく様々な方法で学習の評価を行っている。	12%	58%	24%	6%
1-6	(小・中)学校は、お子さんの入学前後に“小・中学校の違い”について十分説明した。	15%	55%	24%	6%
1-7	日新中学校は、命の大切さや人権などについて指導している。	9%	62%	26%	3%
1-8	日新中学校は、お子さんが学校のきまりや社会のルールを守れるように指導している。	16%	69%	12%	3%
1-9	日新中学校は、友達を大切に、いじめなどを許さないクラス・学校づくりに努めている。	11%	57%	26%	7%
1-10	日新中学校の教員は、お子さんのことについて相談しやすい。	13%	48%	33%	7%
1-11	スクールカウンセラーに、保護者も相談できることを知っている。	34%	32%	18%	16%
1-12	進路についての情報や指導は、分かりやすい。	7%	46%	36%	11%
1-13	日新中学校は、食育を通して健康を重視する指導を進めている。	5%	36%	43%	17%
1-14	日新中学校は、保健体育の授業や運動部の活動を通して体力と健康の向上に努めている。	12%	58%	25%	5%
1-15	日新中学校は、安全教育に取り組むと共に、登下校および校内の安全確保を図っている。	11%	59%	25%	5%
1-16	日新中学校は、防災教育の充実に取り組んでいる。	9%	55%	33%	3%
2-1	日新中学校は、情報通信機器(スマホや携帯など)を使う上でのリスク(危険・危機)について指導している。	14%	56%	27%	4%
2-2	日新中学校は、教職員の資質・指導力の向上に努めている。	8%	51%	33%	8%
2-3	日新中学校は、いじめなどの問題行動に対して素早く組織的に動いて解決を図っている。	8%	55%	28%	9%
2-4	日新中学校は、地域の人材や施設を活用したり、PTAや関係機関と連携し、開かれた学校づくりを図っている。	11%	64%	20%	5%
2-5	日新中学校は、保護者の期待や願いに応えている。	7%	51%	32%	10%

【地域アンケート結果】

1:よく当てはまる 2:だいたい当てはまる 3:あまり当てはまらない 4:当てはまらない ? :わからない

		1	2	3	4	?
1	日新中学校は、小学校と連携し、小学生に中学校のことを知らせている。	5%	26%	19%	16%	35%
2	日新中学校の生徒は、地域の行事に積極的に参加している。	3%	31%	15%	8%	43%
3	日新中学校の生徒は、地域で進んであいさつしている。	3%	21%	26%	19%	31%
4	日新中学校は、生徒の問題行動などに迅速かつ的確に対応している。	0%	21%	17%	3%	59%
5	日新中学校の生徒は、交通ルールやマナーを守り、安全に登下校している。	4%	45%	11%	10%	30%
6	日新中学校は、お子さんの進学に対する不安を小さくするよう努めている。	2%	24%	16%	9%	50%
7	日新中学校の施設が地域に開放されていることを知っている。	6%	23%	9%	20%	41%
8	日新中学校の学校だよりを読む機会がある。	18%	18%	10%	42%	11%
9	日新中学校は、地域資源(施設や人材)を活用している。	2%	11%	14%	8%	64%
10	日新中学校は、子どもを入学させたいと思う学校である。	5%	39%	16%	11%	29%

◎ 生徒アンケートから ◎

[1-1]生徒の81%が、進んで授業に取り組んでいると感じている一方、[1-2]生徒の58%が、進んで家庭学習に取り組めていないと感じています。今後、家庭学習の定着が進むよう「チャレンジ学習」等の放課後学習やインターネットを利用した「eラーニング」の活用を促進していきたいと思えます。

[1-6]生徒の76%が、先生はわかりやすい授業の工夫をしている、また[1-7]生徒の83%が、先生はテストの点以外にも評価していると感じています。さらに、[1-8]生徒の78%が、3年生の少人数授業および1年生の同室複数授業をわかりやすいと肯定的に評価しています。今後も、少人数授業や同室複数授業により、生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導を展開していくと共に、教員の更なる授業力の向上を目指して授業研究や研修に取り組んでいきたいと思えます。

[2-1]生徒の76%が、自分からあいさつを行っている、[2-2]生徒の91%が、学校のきまりや社会のルールを守っていると感じている一方、[2-4]生徒の63%が、困ったときに先生に相談できていない、また、[2-6]生徒の55%が、問題解決への希望を先生に持てていないと感じています。今後も、生徒の規範意識を育てると共に、生徒との信頼関係を基盤とした生徒指導および生徒理解を目指す教育相談活動を実践していきたいと思えます。

[2-9]生徒の81%が、2年生の「トライやるウィーク」の経験が将来の生き方を考えるのに役立つと感じています。今後も、生徒の体験活動を重視し、将来の社会的・職業的自立に役立たせると共に、人とのつながりを通して、心の教育に結びつく「トライやるウィーク」を推進していきたいと思えます。

[2-13]生徒の92%が、交通ルールを守れている、[2-15]生徒の76%が、地震や火災等の災害に対する防災学習が身につけていると感じています。今後も、生徒の防災意識を高めると共に、教員が危機意識をもって、防災教育や安全教育に取り組んでいきたいと思えます。

[2-18]生徒の58%が、中学校の「めざす生徒像」の実践ができていないと感じています。今後も、全教育活動を通して、「めざす生徒像」を意識させ、実現に向かわせるように、全職員で教育活動に当たっていききたいと思えます。

◎ 保護者アンケートから ◎

[1-1]保護者の86%が、学校からの配布物に目を通してくださっています。今後も、必要な情報をお伝えしていきますので、ご協力をお願いします。

[1-3]保護者の75%が、子どもが読書に親しんでいないと感じています。学校としても、生徒の読書離れを大きな課題として捉えています。今後、生徒がもっと本に親しむことができる読書環境をつくり、読書活動を促進していきたいと思えます。

[1-8]保護者の85%が、学校が生活のきまりや社会のルールを守るよう指導していると感じています。今後も、生徒が規範意識を持てるように指導すると共に、思いやりの心を持ち他者の人権を尊重できる生徒を育てていきたいと思えます。

[1-13]保護者の60%が、学校が食育を通しての健康指導が十分ではないと感じています。今後、食育やアレルギー対応等の健康教育に取り組むと共に、将来開始される中学校給食に向けての準備も進めていきたいと思えます。

[2-4]保護者の75%が、学校が地域人材の活用、PTAとの連携を進め、開かれた学校づくりを行っていると感じています。今後も、保護者、地域の皆様との連携を大切に、開かれた学校づくりを推進していきたいと思えます。

この他、自由記述により、本校の学習指導や生徒指導、部活動指導のあり方、PTA活動に対して、大変貴重なご意見をいただきました。ちょうだいしたご意見や励ましを、今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

◎ 地域アンケートから ◎

[1]地域の方の35%が、小学校に中学校の情報が伝わっていない、また、[8]地域の方の52%が、中学校の学校だよりを読む機会がないと感じています。今後、小中連携をさらに推進すると共に、学校だよりや学校ホームページを通じて、中学校の情報が伝わるように努めていきたいと思えます。

[3]地域の方の45%が、本校生徒が地域でのあいさつを十分できていないと感じています。今後、校内でのあいさつ運動をより進めると共に、地域の方とのふれあいを大切にできる生徒の活動を計画していきたいと思えます。